

平成28年度 第9回(12月度)自主防災会議 議事録

日 時 2016, 12, 10(土) 14:00～16:10
場 所 ダイヤランドホール
出席者 藤田宗久 小櫻景如 高濱佐恵子 森久子 大久保三枝子 志波眞理子 中島治美
金田光正 津久井操 一條伸子 村越信子 小杉絹子 青木日出男(事務局)
管理センター 仲川 (以上 敬称 省略)

(1) 藤田副会長挨拶

丸山会長は、町の「長寿な町づくりを目指した活動のフォローアップ講習会」に出席の為、本日は欠席。「11月の総合防災訓練」及び「12月4日の町との無線交信」については、関係者の努力で無事終了した。ご苦労様でした。

本日は、「総合防災訓練」の評価等の議題を討議したいと思うので、よろしく願います。

(2) 「救護・給食勉強会&杉村氏による熊本地震報告講演会」について

前回の自主防災会議で「救護・給食勉強会&杉村氏による熊本地震報告講演会」を開催し、救護・給食防災員の勉強会としてだけでなく、一般の会員にも講演を聴いていただく会として、2月19日に開催する事に決定したが、その後丸山会長から時間が長すぎるし、勉強会と講演会は切り離して実施すべきであるとの意見があり、今回再度検討した。

結果。

関係者が月に2日予定をとるのが困難
講演だけで人数を集めるのが難しいのでは } などの理由で、時間を短縮し以下の通り、
勉強会と講演を一度で実施する事とした。

救護・給食勉強会の中に「杉村氏の講演」を設定し、勉強会主体ではあるが、一般の会員も自由に講演の聴講ができる形式で計画、案内する。

日程は2月22日(水) 予定の救護・給食勉強会を 2月19日(日) に変更し実施する。

13:00	集合、	}	救護・給食防災員
13:00～13:30	炊き出し作業		
13:30～15:00	杉村氏による熊本地震報告講演会 (救護に関する内容も盛り込んでもらう)	}	救護・給食防災員 及び一般会員
15:00～15:30	炊き出し試食		
15:30	解散		

案内チラシは、小櫻副会長が作成。1月15日各地区への配布物に合わせて配布するよう手配する。

(3) 「平成29年度自主防災組織整備事業費補助金」と「同消防施設整備費補助金」の要望書提出について

前回会議で回覧した補助金要望書は、「消火器本体の交換(18器)」を、町からの指示で「自主防災組織整備事業費補助金」で請求するよう作成していたが、11月14日(月)函南町総務課へ提出時に、「消火器は消防施設であり「消防施設整備費補助金」で扱うべきではないのか」と問いただし、意見交換した結果、「消防施設整備費補助金」で請求する事になり、要望書を作り直し、11月15日に再提出し受理された。

結果配布資料(1ページ)「平成29年度自主防災組織および消防施設整備補助金要望(決定)」の通り、

	(変更前)		(変更後)
自主防災組織整備事業費補助金【1】+【2】	879,000 円	→	740,000 円
消防施設整備費補助金【3】	231,000 円	→	426,000 円
	1,110,000 円	→	1,166,000 円
			+56,000 円

となり、変更前より補助金が 56,000 円 増加した。

尚、補助金認可決定は、平成29年4月になる。

(4) 平成28年度 各地区消火栓関係点検と防災倉庫の棚卸結果の対処状況について

防災倉庫の棚卸以外の消火栓関係の不具合については、配布資料(2ページ)「平成28年度消火栓関係不具合と対処状況」にまとめた。

- ① 消火栓の蓋の開閉不具合については、ほとんどが開閉操作を熟知していない事が原因
- ② 消火栓内に水が充満する不具合については、2件(5地区 #90 及び9地区 #48)は原因が判り、今後町に修理を申請する予定。
その他5件と最近判明した3件は現在原因不明、引続き塩素検査等の作業で水漏れなのか、湧水か、雨水か等のチェックを行う予定。
- ③ 消火栓バルブ不具合については、長期間未使用の為、バルブが固くなっている事が原因。パイプを配置する事を考えている。但し、開けるときはパイプを用いても良いが、閉じる時はパイプを使用するとバルブ(パッキン)を壊す可能性があるので注意が必要
- ④ 消火栓ハンドル不具合については、今年は2件で、町に補助金申請済。
- ⑤ 格納箱、ホースの不具合については、各地区から申請は無かったが、4地区のホース格納箱、5地区の消火器格納箱が破損しているのが判明。4地区のホース格納箱は補助金申請に間に合ったが、5地区の消火器格納箱は申請後判明した為、平成30年度補助金での対応となる。(いずれも車の衝突で破損とみられる?)
その他ホースのゴム環が無いのが4本報告があり、これは補助金申請済。
- ⑥ 資料に記載していないが、消火栓囲い枠の再ペイントについては、今年13ヶ所報告があり、補助金申請済。
- ⑦ 資料に記載していない各地区の防災倉庫の棚卸については、10地区の「担架」「会議机」は補助金申請済。 その他各地区からの報告で員数不足分(欠品)については、今年度中に運営費を使用して購入補充する予定。

以上、今後引続き調査、作業が必要であるが、その結果も含め、2月の「区民会議」で「各地区の点検結果に対する回答」として報告書を作成し各地区に回答する予定。
報告書については、2月度自主防災会議で報告する。

(5) 11月13日(日)実施した「総合防災訓練」の評価と今後の課題について

金田情報担当より、情報関係について以下の報告があった。

- ① 今回は、シナリオ、時間割、手順等配布せず実施した為、皆には混乱を招いたかもしれない。生きた内容の交信を期待し、より実践に近く、本部側の機転も訓練になった。
- ② 「10時までに参加人数の集計」は達成できた。
参加人数集計 170名(当日の役員、スタッフの人数を考慮すると190～200名程度か)
- ③ 交信結果
交信が出来なかった地区が2箇所
6地区南箱根ヴィラ
6地区切り通し 雨天の場合のみ無線交信ありと勘違い
8地区 訓練開始前に交信できたが、その後応答なし
「呼び出し名称」が徹底されていない。
2地区の集合場所が、資料記載と違っている。
資料「2地区防災倉庫前」、実態は「管理センター社員駐車場」
本件は、青木総務担当が下郷2地区幹事と確認し間違っていれば資料訂正を行う。
同様に、1地区の集合場所が「梅公園駐車場」と「ダイヤモンドホール前」の2ヶ所になっているとの話があった。無線機のある場所が基本なので、青木総務担当が森幹事と丸山幹事に1箇所に決めるようお願いする。(資料は「ダイヤモンドホール前」)
1地区森幹事の無線機がACアダプター行方不明(幹事交代時から)。至急青木管財担当が購入手配する。
- ④ 今後について
詳細な訓練手順書が必要かの検討や、今後位置情報の伝達を組み入れていきたいと考えている。今後情報担当で検討する。

その他全員で、今回の「総合防災訓練」の感想(評価)をフリートークで話し合ったが全般に「概ね上手くいったのでは」との感想であった。

尚、以下のような事があったとのことなので記載しておく。

新しくダイヤモンドに転居されてきた人が、管理センターに

「訓練に参加するのにどこに集合したらよいか判らない」

「転居してきたが黄色い旗を貰っていないがどうしたら貰えるのか」

などの問い合わせがあった、

又、当日管理センターに「ロット番号〇〇の〇〇だが、本日の訓練に用事があって参加できない」等の報告があった。

訓練会場でも「初めてなのでどうしたら良いのでしょうか」「何地区で何班なのかわからない」と戸惑っている人がいた。

新しく「区民の会」に入会した人に、黄色い旗を渡す等のことが仕組みとして出来ないのか？
新しく入居し「区民の会」に入会した人には、班長が「班別名簿」を渡し、何地区か何班なのか等説明するはずだが、出来ているのか？

「区民の会」として、転居してきた人に対する把握・対応をもっとしっかり出来ないのか？

等々「区民の会」として今後検討してほしいテーマである。

以 上

次回成28年度第10回(1月度)自主防災会議は

日 時 平成29年1月14日(土)

場 所 ダイヤランドホール

議 題 別途「開催案内」で連絡します。

ぼつぼつ「来年度の計画(予算を含め)」を考える時期です、各自検討しておいで下さい。

✕